

2022年1月4日

関係各位

第12回複音ハーモニカコンクール開催について（ご案内）

日本ハーモニカ芸術協会
会長 田邊 峯光

早春の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協会のご活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスは予断を許さない状況ではございますが、第12回複音ハーモニカコンクールを下記により開催致します。従来の「ソロ部門」に加え、本年から「アンサンブル・デュオ部門」を新設することといたしました。

ご多用の折とは存じますが、ハーモニカ関係者皆様に広くお伝えいただき、ふるってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

1 目的

当コンクールは、次のハーモニカ音楽の継承、普及及び発展を図ることを目的とする。

- ・ 複音ハーモニカを用いた日本的奏法による独奏
- ・ 複音ハーモニカを主とするハーモニカ楽器を用いた合奏

2 スケジュール

応募開始	2022年 7月上旬
応募締切	2022年 8月中旬
予選審査発表	2022年 10月上旬
本選ライブ	<u>2022年 11月20日（日）</u>

東京都 江東区 亀戸文化センター「カメラiahall」

（所在地：東京都江東区亀戸2-19-1 カメリアプラザ5F）

3 応募規定

(1) ソロ部門

参加資格	アマチュア・ハーモニカ愛好者（国籍不問）
部門	複音ハーモニカ・ソロ（無伴奏に限る）
区分	①「ジュニアの部」 小学生及び中学生 ②「ミドルの部」 高校生以上70歳未満 ③「シニアの部」 70歳以上

*区分は2022年4月2日現在による。

(2) アンサンブル・デュオ部門（新設）

参加資格	アマチュア・ハーモニカ愛好者グループ（国籍不問）
部門	複音ハーモニカ・デュオ（二名）
区分	「一般の部」 一区分のみ。年齢制限は無い。
使用楽器	複音ハーモニカ（オクターブ、バリトンの複音ハーモニカも含む。）
制限事項	同一人が二つ以上のグループに重複して出場することは不可とする。 なおソロ部門とアンサンブル・デュオ部門の両方への応募は可とする。

4 区分別の曲目

(1) ソロ部門

ア ジュニアの部

- ・ 自由曲 1曲

ベース奏法、三穴奏法、分散和音奏法等の奏法についての制限は無い。

イ ミドルの部及びシニアの部

- ・ 課題曲 1曲

「荒城の月 (幻想的変奏曲)」、滝廉太郎 作曲 / 佐藤秀廊 編曲

(佐藤秀廊ハーモニカ独奏曲集/第二集 120頁、ISBN:978-4773239553) (調子は自由とする。)

- ・ 自由曲 1曲

ベース奏法、三穴奏法、分散和音奏法等の奏法についての制限は無い。

(2) アンサンブル・デュオ部門

ア 一般の部

- ・ 自由曲 1曲

5 応募方法 (予選)

- ・ ソロ部門について、ジュニアの部は、自由曲1曲にて応募するものとする。ミドルの部及びシニアの部は、課題曲1曲及び自由曲1曲、計2曲にて応募するものとする。
- ・ アンサンブル・デュオ部門について、自由曲1曲にて応募するものとする。

6 応募費用

(1) ソロ部門

ア ジュニアの部

3,000円 (日本ハーモニカ芸術協会 会員の場合)

5,000円 (日本ハーモニカ芸術協会 「非会員」の場合)

イ ミドルの部及びシニアの部

6,000円 (日本ハーモニカ芸術協会 会員の場合)

8,000円 (日本ハーモニカ芸術協会 「非会員」の場合)

(2) アンサンブル・デュオ部門

ア 一般の部

10,000円 (2名のうち1名以上の日本ハーモニカ芸術協会「会員」の場合)

12,000円 (2名とも日本ハーモニカ芸術協会「非会員」の場合)

ただし、小中学生を1名以上含むグループの場合は以下とする。

6,000円 (2名のうち1名以上の日本ハーモニカ芸術協会「会員」の場合)

8,000円 (2名とも日本ハーモニカ芸術協会「非会員」の場合)

7 その他

- ・ その他詳細については3月中旬に改めて当協会ホームページに掲載する。

以上